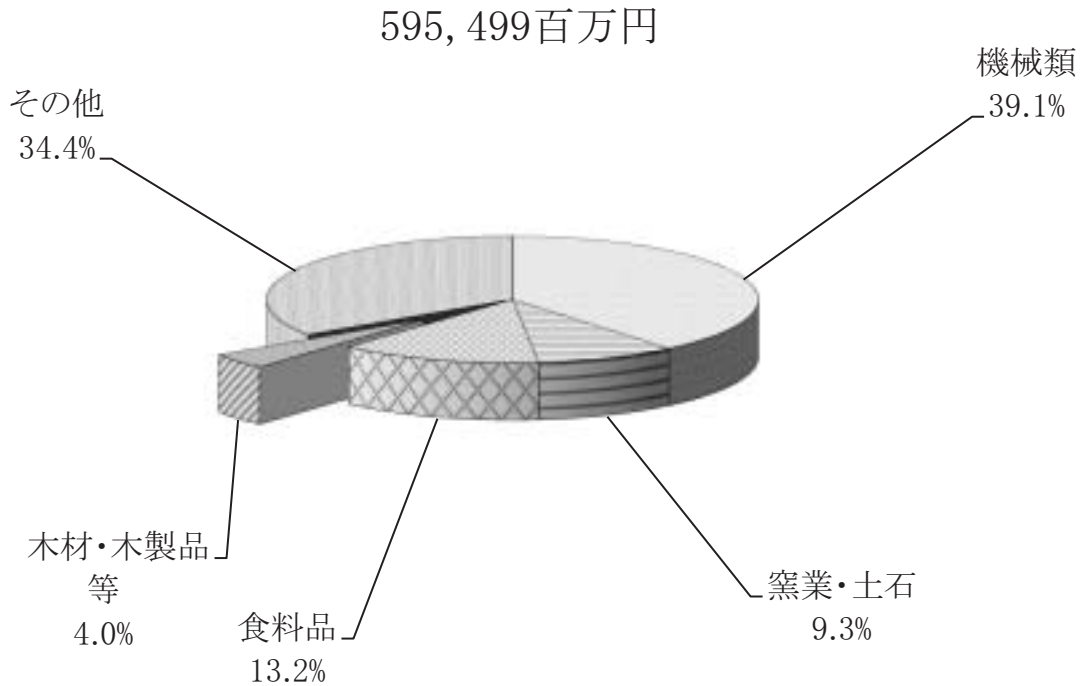


(7) 木材産業

本県の木材産業は、県内の優良な森林資源を背景に、製材工場を中心として、木材チップ工場、各種木工品製造工場、木材市場等が存立し、木材の加工・流通に携わっている。

平成19年の工業統計調査によれば、木材、木製品等の製造品出荷額は241億円で県内の製造品出荷額の4%を占める産業となっている。

製造品出荷額等



木材産業事業所数の推移

区 分	11年	12年	13年	14年	15年	16年	17年	18年	19年	備考
製材	187	179	173	164	160	155	147	139	134	
木材チップ	62	61	57	54	54	52	50	48	48	兼業含む
木製品工業	98	90	95	85	86	82	85	79	71	※1
製造品出荷額 (億円)	368	336	304	290	261	255	251	240	241	※2
木材市場 (原木)	11	9	8	8	8	8	8	8	8	森連共販所を含む
木材市場 (製品)	5	5	6	6	6	6	6	5	5	

[資料] 農林水産省 統計情報部「木材需給報告書」、高知県総務部統計課「高知県の工業」

※1：木製品工業＝（木材・木製品（家具・装備品を除く）＋家具・装備品）

－（一般製材＋木材チップ＋金属製家具）

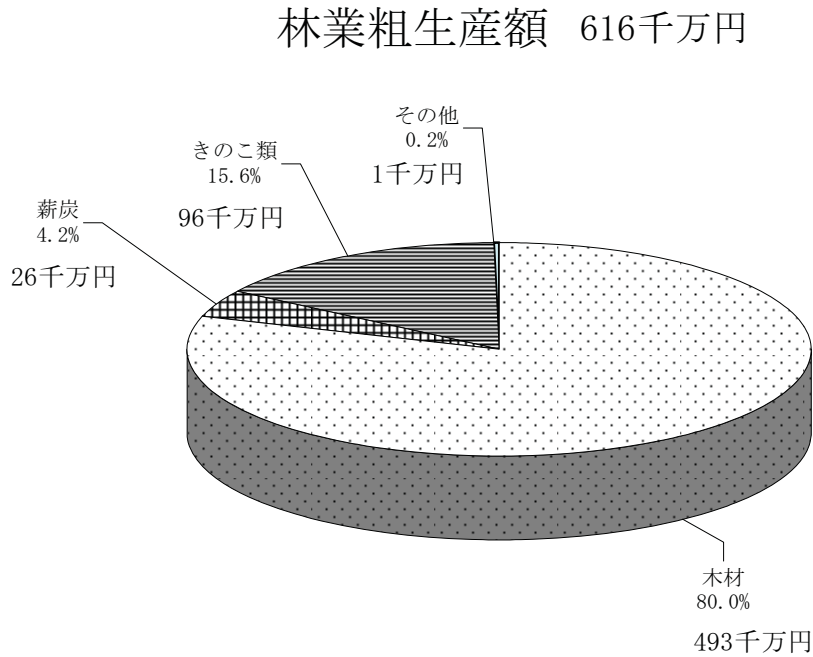
※2：製造品出荷額＝（木材・木製品（家具・装備品を除く）＋家具・装備品）

－金属製家具

(8) 林業粗生産額

平成20年の林業粗生産額は約62億円で、うち約80%が木材生産によるものである。

林業粗生産額は、近年は減少傾向で推移しており、昭和55年(344億円)のピーク時の18%となっている。



林業粗生産額の推移

年次	木材生産		薪炭生産		きのこ類		その他	生産額計 千万円
	数量 千m3	金額 千万円	数量 t	金額 千万円	数量 t	金額 千万円	金額 千万円	
15	405	714	869	26	1,914	107	1	848
16	420	647	882	26	2,073	125	0	798
17	425	591	829	26	2,061	103	0	720
18	446	620	560	15	1,872	95	0	730
19	429	536	659	20	2,024	98	0	655
20	418	493	784	26	1,971	96	1	616

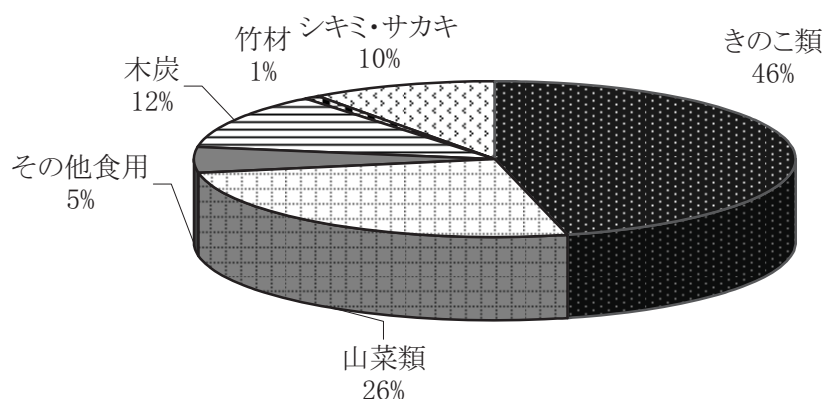
[資料] 農林水産統計「平成20年林業産出額」、高知県木材産業課

(9) 特用林産

県内では、食用きのこ類（しいたけ、えのきたけ、ぶなしめじ等）、山菜類（たけのこ、いたどり、ふき等）、果樹類（くり等）、木炭、竹材、特用樹（シキミ、サカキ）等の多彩な特用林産物が生産されており、中山間農林家にとって重要な現金収入源となっている。

しかしながら、特用林産物を取り巻く状況は、安価な輸入品の増加による価格の下落により、経営状況は厳しく、担い手不足とも相まって、生産量は減少傾向となっている。

特用林産物生産額



特用林産物生産の推移

作 目		単位	16 年	17 年	18 年	19 年	20 年	平成20年	生産額 (百万円)
食 用	きのこ類	乾しいたけ	t	42	33	25	23	24	81
		生しいたけ	t	565	413	380	409	453	420
		なめこ	t	1.1	2.1	1.2	1.8	2.3	1
		えのきたけ	t	549	553	568	496	442	151
		ひらたけ	t	62	52	46	40	32	13
		ぶなしめじ	t	579	680	663	894	865	280
		まつたけ	t	0.6	0.1	0.03	0.09	0.3	7
		エリンギ	t	247	307	180	143	142	49
		その他	t	27	21	9	17	10	10
	山菜類	たけのこ	t	731	654	348	369	434	239
		わさび	t	2.3	6.4	4	3	20	35
		わらび	t	22	17	18	18	24	12
		ぜんまい	t	29	28	27	26	26	230
		うど	t	15	12	11	11	11	7
		たたら	t	7.0	5.3	4.6	4.7	4.6	15
		いたどり	t	49	42	46	50	45	23
		ふき	t	173	53	63	64	71	6
	その他							12	
	その他	くり	t	128	78	78	73	75	29
オウレン		kg	0	0	0	0	0	0	
キハダ		kg	0	0	0	0	0	0	
その他								85	
非食用	木炭	t	882	829	560	659	784	260	
	竹材	千束	52	32	23	22	19	20	
	シキミ	t	277	261	262	246	237	154	
	サカキ	t	18	35	37	61	60	65	
									2,204

[資料] 高知県木材産業課

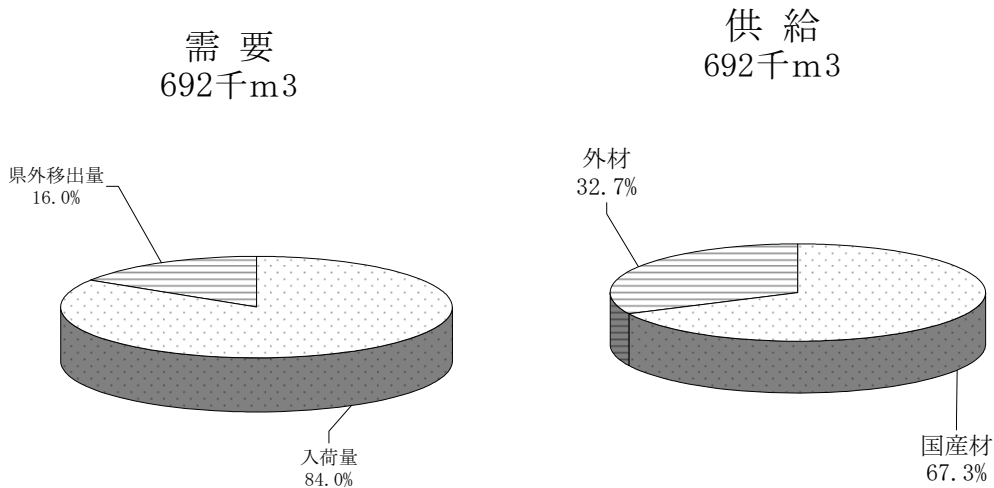
(10) 木材需給

本県の木材需要量は、平成20年次において692千m³となっており、製材用が全体の約68%を占め、県外移出用は16%となっている。

供給面では、国産材で67%に相当する466千m³を賄っている。供給の33%を占める外材の97%は、ニュージーランド材となっており、他県にみられない特色となっている。

また、平成20年の高知県内の新設住宅着工数は4,284戸で、対前年481戸の増加となった。

その木造率は49.8%で、全国平均の47.3%とほぼ同じである。



木材需給実績

単位：千m³

年次	需 要						供 給			国産材率 (%)
	総 数	消 費 (入 荷)				移 出	総 数	国産材	外 材	
		計	製 材	木材チップ	合板・パルプ					
10	878	745	644	100	1	133	878	559	319	63.7
11	796	675	590	82	3	121	796	508	288	63.8
12	773	666	593	72	1	107	773	486	287	62.9
13	722	596	520	75※	1	126	722	478	244	66.2
14	704	584	500	X	X	120	704	470	234	66.8
15	681	578	494	X	X	103	681	450	231	66.1
16	704	596	507	X	X	108	704	466	238	66.2
17	697	586	494	X	X	111	697	466	231	66.9
18	709	598	495	X	X	111	709	483	226	68.1
19	697	600	497	X	X	97	697	477	220	68.4
20	692	581	469	X	X	111	692	466	226	67.3

[資料] 農林水産省 統計情報部「木材需給報告書」、 「木材統計」

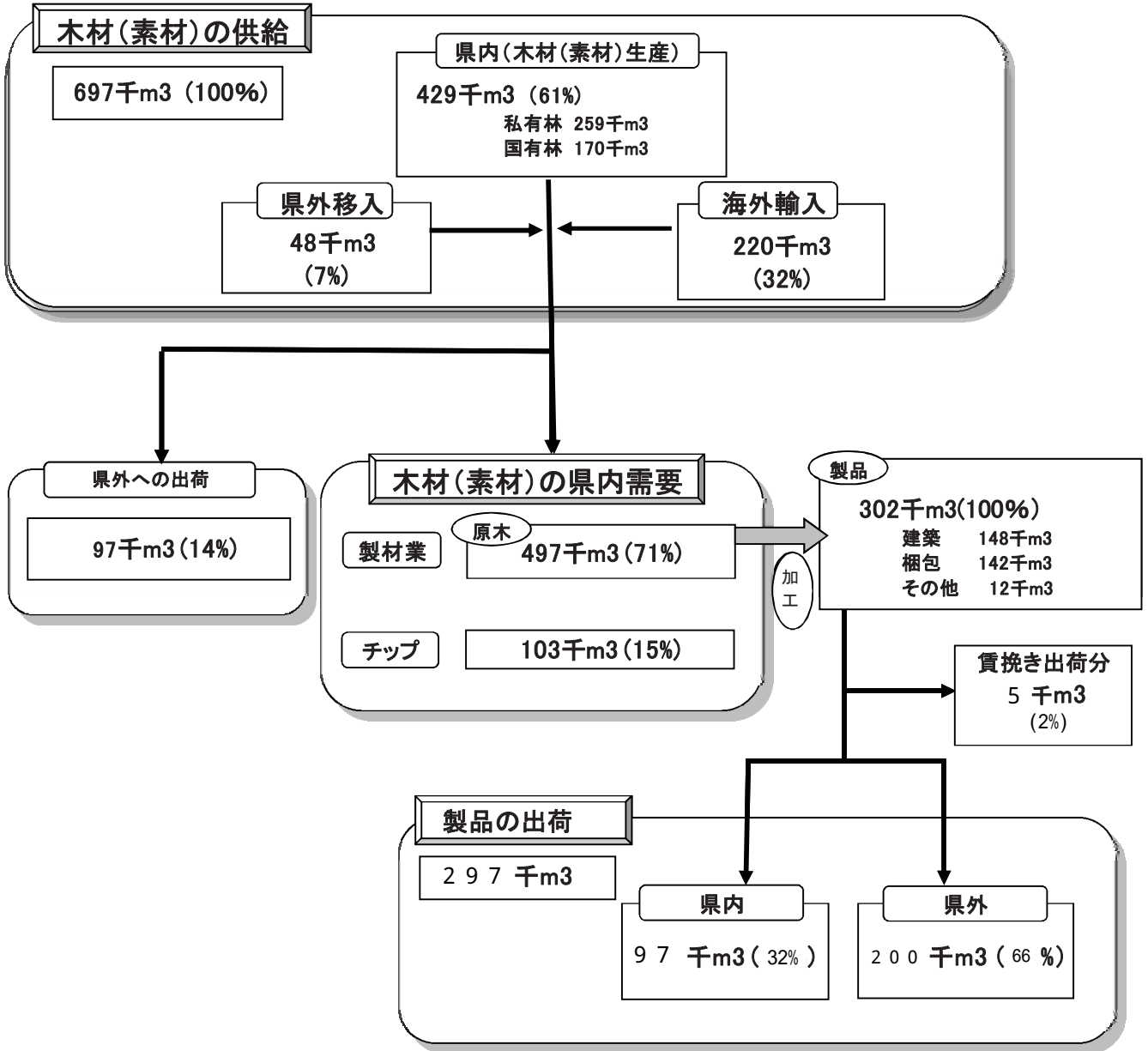
※ 13年より、合板のみ Xは未公表のもの

(11) 高知県における木材流通の現況 (平成19年)

県内への木材(素材)供給量は697千m³となっており、内訳は県内の木材(素材)生産による出荷が61%を占め、県外からの入荷が7%、海外からの輸入が32%となっている。

一方、木材(素材)の需要量は697千m³となっており、内訳は県内製材業の製品生産が71%を占め、県内のチップ等の生産が15%、県外への出荷が14%となっている。

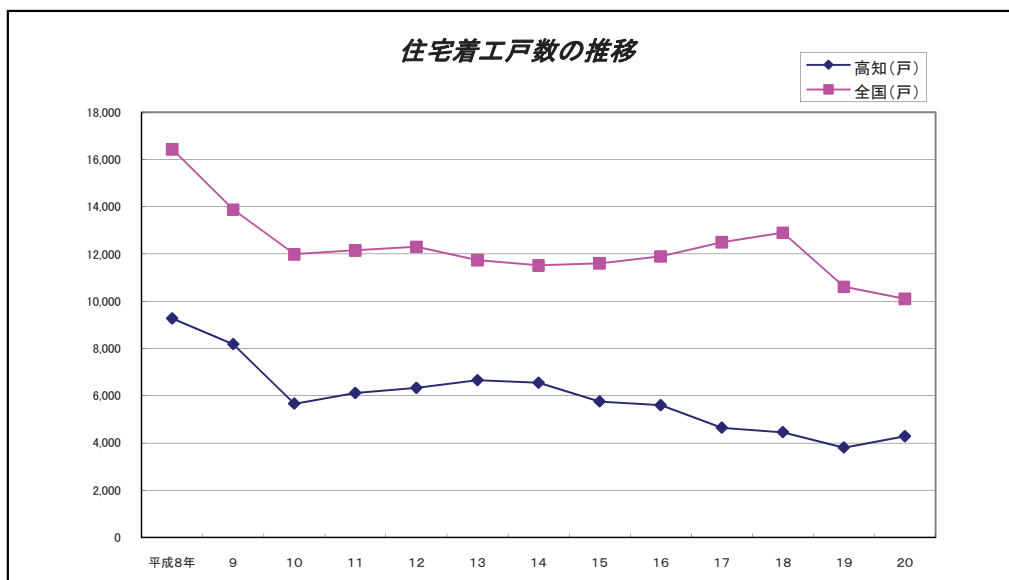
県内で生産された製品の302,000m³については、32%が県内の製品市場等に出荷され、66%が県外へと出荷されている。



[資料] 農林水産省統計部「平成19年木材需給報告書」

(12) 新設住宅着工数の推移

本県の平成20年の住宅着工戸数は4,284戸で平成9年(8,180戸)に比べて52%の着工数に減少している。また、一戸建住宅の着工戸数は1,884戸で平成9年(3,691戸)に比べて51%の着工数に減少している。一戸建住宅の木造率については83%と、全国の86%に比べて3%下回っている状況である。



注) 全国の着工戸数は1/100を乗じて記載している。

区分 年		高知県				全 国			
		木造計	非木造	計	木造率	木造計	非木造	計	木造率
		(戸)	(戸)	(戸)	(%)	(戸)	(戸)	(戸)	(%)
14年	全体	2,259	4,291	6,550	34	503,761	647,255	1,151,016	44
	一戸建	2,045	484	2,529	81	405,228	83,068	488,296	83
15年	全体	2,082	3,671	5,753	36	523,192	636,891	1,160,083	45
	一戸建	1,967	535	2,502	79	420,382	82,169	502,551	84
16年	全体	2,255	3,343	5,598	40	540,756	648,293	1,189,049	45
	一戸建	2,008	555	2,563	78	432,614	82,096	514,710	84
17年	全体	2,035	2,607	4,642	44	545,370	648,293	1,249,366	44
	一戸建	1,811	546	2,357	77	419,519	76,523	496,042	85
18年	全体	2,024	2,435	4,459	45	559,008	730,824	1,289,832	43
	一戸建	1,878	549	2,427	77	426,605	76,120	502,725	85
19年	全体	1,922	1,881	3,803	51	504,546	556,195	1,060,741	48
	一戸建	1,599	404	2,003	80	379,895	65,736	445,631	85
20年	全体	2,133	2,151	4,284	50	516,868	576,617	1,093,485	47
	一戸建	1,560	324	1,884	83	377,849	63,678	441,527	86

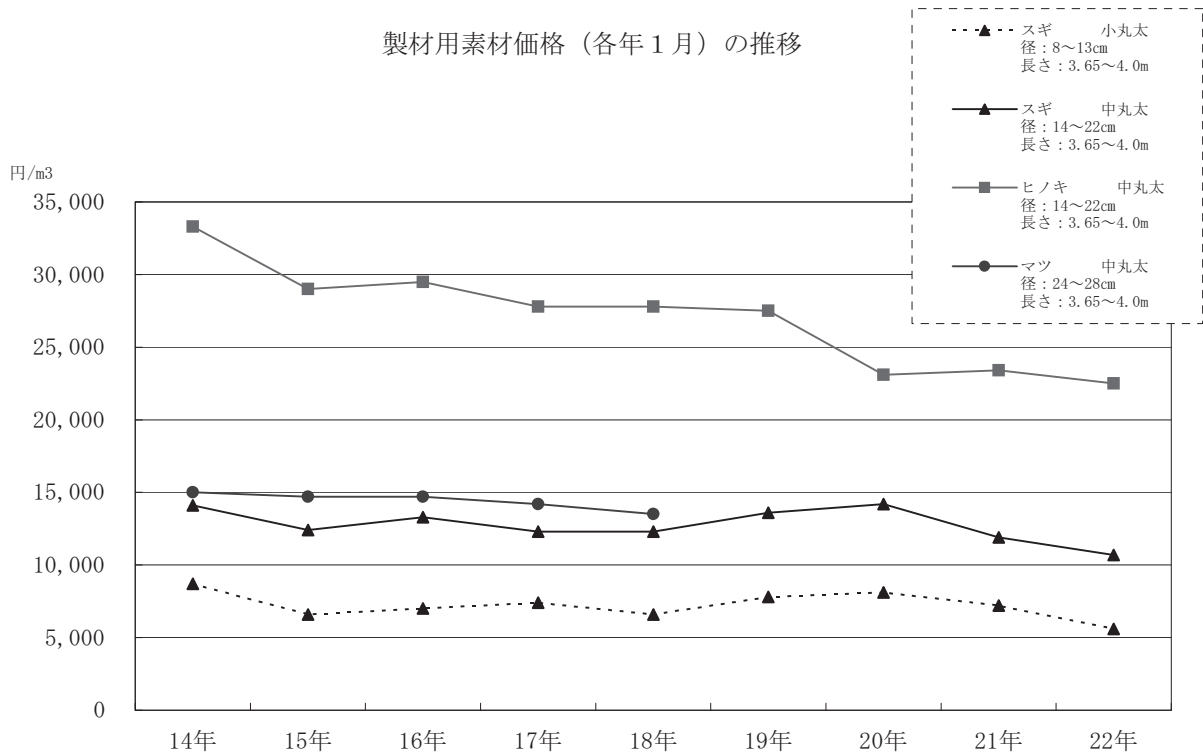
[資料] 住宅着工統計(国土交通省)

※「全体」・・・アパート、マンション等の共同住宅、戸建ての住宅の総数

※「一戸建」・・・一つの建物が1住宅であるもの

(13) 木材価格

原木価格は下落傾向に歯止めがかかりつつあるものの昭和55年頃をピークに下落傾向が続いておりピーク時のスギ45,200円、ヒノキ83,900円と比べると約4分の1の価格にまで落ち込んでいる。



製材用素材価格(各年1月)の推移

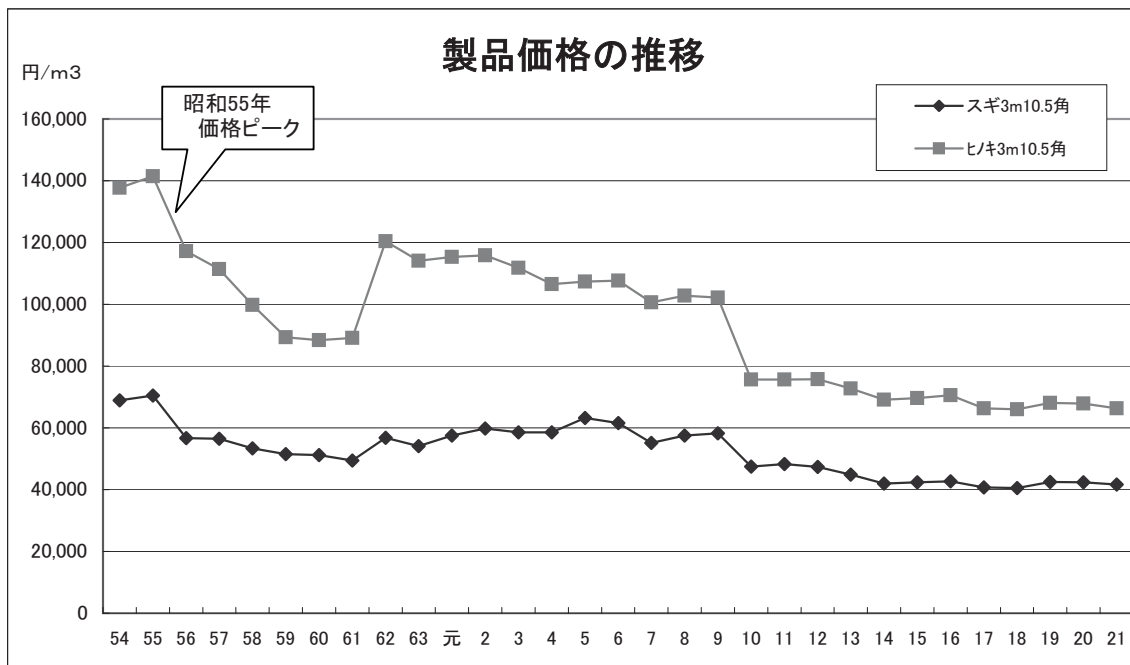
単位：円/m³

区 分		14年	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年
スギ	小丸太 径：8～13cm 長さ：3.65～4.0m	8,700	6,600	7,000	7,400	6,600	7,800	8,100	7,200	5,600
	中丸太 径：14～22cm 長さ：3.65～4.0m	14,100	12,400	13,300	12,300	12,300	13,600	14,200	11,900	10,700
ヒノキ	中丸太 径：14～22cm 長さ：3.65～4.0m	33,300	29,000	29,500	27,800	27,800	27,500	23,100	23,400	22,500
マツ	中丸太 径：24～28cm 長さ：3.65～4.0m	15,000	14,700	14,700	14,200	13,500				

[資料] 農林水産省 大臣官房 統計部 「農林水産統計—木材価格」
「農林水産統計—木材価格」が修正されたため20年、21年データを修正した。

(14) 製品価格の推移 (全国)

全国の製品価格は昭和55年をピークとして、下落が続いている。スギについてはピーク時の価格(70,500円)に比べて59%の価格(41,700円)、ヒノキについてはピーク時の価格(141,500円)に比べて47%の価格(66,300円)にまで落ち込んでいる状況である。



年次	製品価格	
	すぎ正角	ひのき正角
	厚:10.5cm、 幅:10.5cm、 長:3.0m	厚:10.5cm、 幅:10.5cm、 長:3.0m
12年	47,400	75,700
13年	44,900	72,700
14年	42,000	69,100
15年	42,400	69,600
16年	42,700	70,600
17年	40,700	66,300
18年	40,500	66,000
19年	42,700	69,700
20年	42,400	67,900
21年	41,700	66,300

[資料] 農林水産省統計部 「農林水産統計—木材価格」

※「農林水産統計—木材価格」が修正されたので20,21年データを修正した。

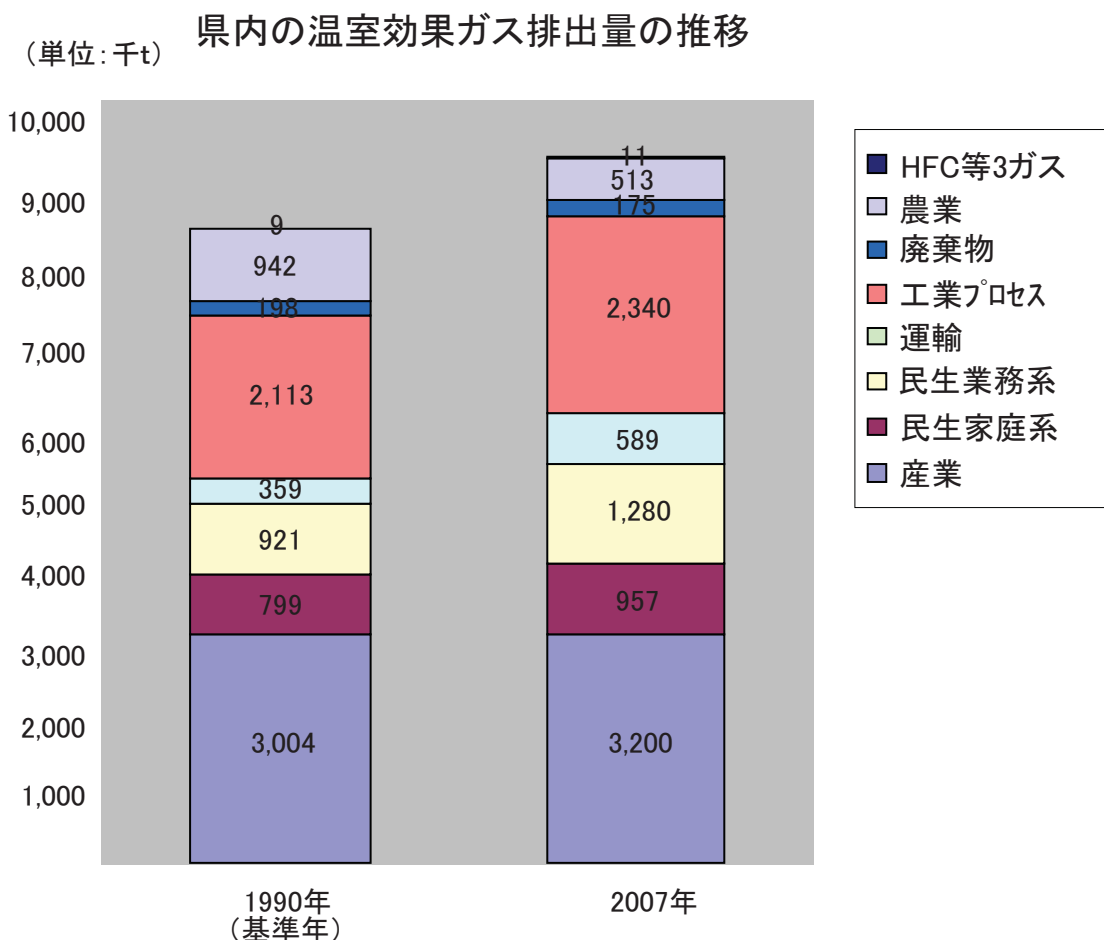
(15) 全国に占める高知県林業の地位

項目	単位	年	全国	高知県	対全国比% 高知県/全国	全国 順位	上位3位			出典	
							1位	2位	3位		
総土地面積	千ha	H21	37,795	711	1.9	13	北海道	岩手県	福島県	全国都道府県市区町村別面積調	
森林資源	森林面積	千ha	H19	25,097	599	2.4	11	北海道	岩手県	長野県	林野庁計画課調べ
	森林面積率	%	H19	67	84	—	1	高知県	岐阜県	島根県	林野庁計画課調べ
	民有林面積	千ha	H19	17,411	471	2.7	10	北海道	岩手県	岐阜県	林野庁計画課調べ
	国有林面積	千ha	H19	7,686	127	1.7	13	北海道	福島県	秋田県	林野庁計画課調べ
	人工林面積	千ha	H19	10,347	392	3.8	5	北海道	岩手県	長野県	林野庁計画課調べ
	人工林率	%	H19	41	65	—	2	佐賀県	高知県	福岡県	林野庁計画課調べ
	保安林面積	万ha	H19	1,249	23	1.8	13	北海道	長野県	岩手県	林野庁治山課調べ
林家・労働者・事業者・事業体	林家数	戸	H17	919,833	24,778	2.7	14	岩手県	広島県	福島県	世界農林業センサス
	森林組合数	組合	H19	736	27	3.7	3	北海道	兵庫県	高知県	森林組合統計
	森林組合雇用労働者数	人	H19	27,245	1,158	4.3	4	和歌山県	長崎県	徳島県	森林組合統計
	林業就業者数	人	H20	—	1,541	—	—	—	—	—	高知県林業就業者調査
生産額・生産量	製材工場数	工場	H20	7,378	126	1.7	32	岐阜県	三重県	新潟県	平成20年木材統計
	生産林業所得	千万円	H20	24,161	440	1.8	22	長野県	北海道	宮崎県	平成20年木材統計
	林業産出額	千万円	H20	44,487	616	1.4	25	長野県	北海道	新潟県	平成20年林業産出額
	素材生産量	千m ³	H20	17,709	418	2.4	13	北海道	宮崎県	岩手県	平成20年木材統計
	うち民有林生産量	千m ³	H20	—	262	—	—	—	—	—	木材産業課
	杉 [〃] 生産量	千m ³	H20	8,755	240	2.7	12	宮崎県	大分県	秋田県	平成20年木材統計
	ヒノキ生産量	千m ³	H20	1,886	143	7.6	5	愛媛県	岡山県	熊本県	平成20年木材統計
	広葉樹生産量	千m ³	H20	2,734	25	0.9	21	北海道	岩手県	広島県	平成20年木材統計
	木炭生産量	t	H20	27,889	784	2.8	9	岩手県	北海道	島根県	特用林産需給動態調査
	生椎茸生産量	t	H20	70,342	453	0.6	36	徳島県	群馬県	北海道	特用林産需給動態調査
乾椎茸生産量	t	H20	3,867	24	0.6	16	大分県	宮崎県	熊本県	特用林産需給動態調査	
需要	製造品出荷額等 (一般製材)	億円	H19	6996.0	149	2.1	19	広島県	北海道	宮崎県	平成19年工業統計
	新設住宅着工戸数	戸	H20	1,093,485	4,284	0.4	44	東京都	神奈川県	愛知県	住宅着工統計
	木造数	戸	H20	516,868	2,133	0.4	45	東京都	神奈川県	埼玉県	住宅着工統計
	木造率	%	H20	47.3	49.8	—	37	岩手県	秋田県	青森県	住宅着工統計
基盤整備	民有林林道(自動車道)現況	km	H20	88,249	2,415	2.7	—	—	—	—	治山林道課
	民有林林道(自動車道)密度	m/ha	H20	5.1	5.2	—	—	—	—	—	治山林道課

(16) 温室効果ガス排出量の推移

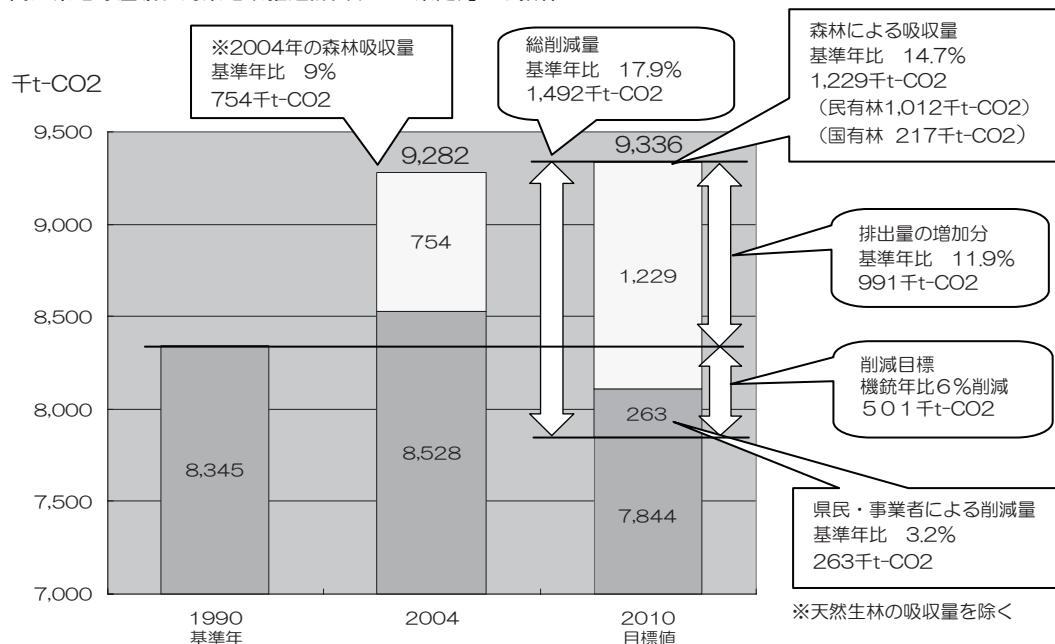
県内の温室効果ガスの排出量は、近年増加傾向にあり、特に民生部門において増加率が高くなっている。

また、産業部門からの排出量が約3割を占めている。



(参考: 高知県の温室効果ガス削減目標)

※「高知県地球温暖化対策地域推進計画(H20.4策定)」から抜粋

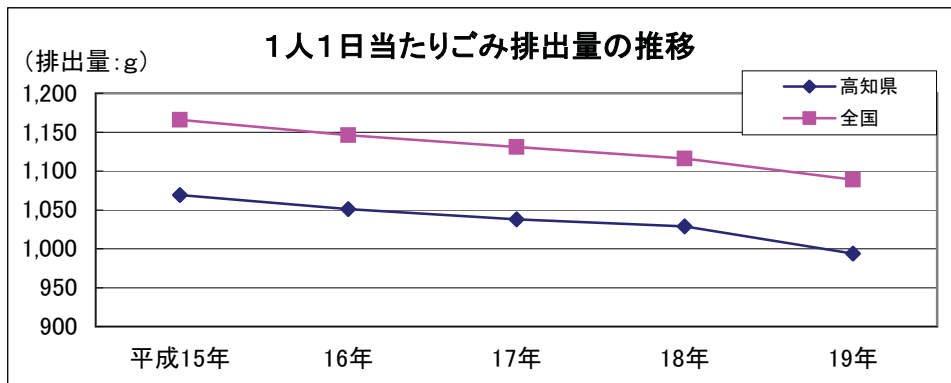


(17) ごみ処理の状況

平成19年度のごみの総排出量は287,769 tで、前年度に比べ12,033 t減少している。また、1人1日当たりの排出量は、994 gとなっている。最近では、各種リサイクル法が制定され、ごみの分別・破碎による資源化も図られており、リサイクル率も増加している。

また、平成19年度におけるごみの処理状況は、直接焼却処理が220,469t(76.7%)、焼却以外の中間処理47,267t(16.4%)、直接埋立6,792t(2.4%)、直接資源化12,397t(4.3%)、自家処理491t(0.2%)となっている。

ごみ処理経費としては91億円で、施設の建物改良費5億円、処理費に要する費用86億円が支出されており、県民1人当たりの年間ごみ処理経費でみると、11,571円となっている。



※ごみ総排出量＝収集ごみ量＋直接搬入量＋集団回収量

ごみ処理の状況

ごみ処理の方法	(H18年度)		(H19年度)	
	処理量(t/年)	割合(%)	処理量(t/年)	割合(%)
直接焼却処理	227,680	75.9	220,469	76.7
焼却以外の中間処理	49,795	16.6	47,267	16.4
直接埋立	5,849	2.0	6,792	2.4
直接資源化	15,492	5.2	12,397	4.3
自家処理	1,027	0.3	491	0.2
計	299,843	100.0	287,416	100.0

リサイクルの状況(H19年度)

分類	処理量(t/年)	割合(%)
紙	21,070	29.9
金属類	7,876	11.2
ガラス類	5,144	7.3
ペットボトル	1,031	1.5
プラスチック類	6,815	9.7
その他	28,430	40.4
計	70,366	100.0
上記とは別に、学校、町内会等により集団回収されたもの	377	—

ごみ処理に係る経費(H19年度)

経費の内容	県下の総額	県民1人当たり	割合(%)
ごみ処理施設建設改良費	4億8,733万円	616円	5.3
ごみ処理等経費	86億6,314万円	10,955円	94.7
計	91億5,047万円	11,571円	100.0